

平成 27 年 1 月 23 日

各 位

| | |
|---------|-------------------|
| 上場会社名 | 株式会社ドリコム |
| 代表者 | 代表取締役社長 内藤 裕紀 |
| (コード番号) | 3793) |
| 問合せ先責任者 | 経営管理本部長 後藤 英紀 |
| (TEL) | 03 - 6682 - 5700) |

連結業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 30 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間及び連結累計期間の連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、繰延税金資産の取り崩しについて、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 3 四半期会計期間連結業績予想の修正 (平成 26 年 10 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------|-------|------|------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 1,700 | 0 | 0 | 0 | 0.00 |
| 今回修正予想 (B) | 1,754 | 40 | 32 | △57 | △4.24 |
| 増減額 (B－A) | 54 | 40 | 32 | △57 | |
| 増減率 (%) | 3.2 | - | - | - | |

2. 平成 27 年 3 月期第 3 四半期累計期間連結業績予想の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|--|-------|------|------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 5,577 | 284 | 274 | 185 | 13.66 |
| 今回修正予想 (B) | 5,632 | 324 | 307 | 127 | 9.41 |
| 増減額 (B－A) | 54 | 40 | 32 | △57 | |
| 増減率 (%) | 1.0 | 14.2 | 12.0 | △31.1 | |
| (ご参考) | | | | | |
| 前期第 3 四半期累計期間実績 (平成 26 年 3 月期第 3 四半期) | 5,260 | △381 | △397 | △245 | △1,790.55 |

(注) 前第 3 四半期累計期間実績につきましては、連結財務諸表を作成していないため単体決算の実績を記載しております。

3. 連結業績予想の修正理由について

第 3 四半期連結会計期間 (平成 26 年 10 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日) におきましては、3 月並びに 5 月にリリースした他社配信のアニメ版権ゲームが堅調に推移しました。ブラウザゲームなど、既存ゲームの漸減傾向が続くなかで「フルボッコヒーローズ」、「ちょこっとファーム」は底堅く推移し、総じての売上高は前回予想を上回る見通しとなりました。

利益面においては、他社配信のアニメ版権ゲームの売上上振れが寄与しております。他社配信のアニメ版権ゲームの売上は、配信会社から一定比率の売上分配を得るかたちとなっており、他の当社配信ゲームに比べ売上面への影響は相対的に小さく、コスト面で支払手数料が無いため、売上上振れの利益への寄与が大きくなります。その他の費用につきましては当初想定よりも抑制され、営業利益、経常利益は、前回予想を上回りました。また、四半期純利益につきましては、当社の連結子会社である株式会社 ReDucate (注) にソーシャルラーニング事業を吸収分割により移転した取引事象を含め、法人税等を見直した結果、税金費用が増加することとなったため、前回予想を下回る見通しとなりました。

4. 繰延税金資産の取り崩しについて

第3四半期連結累計期間（9か月）の事業進捗に伴い、主に前事業年度の営業損失により計上した繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額 146 百万円を計上しております。

（注）平成 26 年 11 月 5 日に、「株式会社ソーシャルラーニング準備会社」から「株式会社 ReDucate」へ社名変更いたしました。

以 上